

英国インターナショナル・パワー(IPR)社との英国発電事業統合について

案件概要

1. 発電所の所在地



2. 発電所の詳細情報

発電所名	ルージェリー	ディーサイド	インディアン・クィーンズ	ファースト・ハイドロ	ソルトエンド
所在地	バーミンガム	スタッフォードシャー	ニューキー	ノース・ウェールズ	ハル
発電方式	石炭火力	CCGT (複合ガス火力)	石油火力	揚水	CCGT (複合ガス火力)
燃料	石炭	天然ガス	石油	揚水	天然ガス
運転負荷	ベースロード	ミドルロード	ピークロード	ピークロード	ベースロード
総出力	1,050MW	500MW	140MW	2,088MW	1,200MW
当社持分出力	263MW	125MW	35MW	522MW	300MW

IPR 概要

- 全世界に約 19,000MW の発電設備容量を保有する、在英国の独立系電力事業者 (IPP: Independent Power Producer)。
- 旧英国営電力 National Power の海外部門が分離民営化して 2000 年に設立。
- 当社と IPR は 2004 年の米国 EME 海外発電資産の一括買収や、2005 年の英国ソルトエンド発電所の買収などを、これまで共同で取り組んできている。
- 2006 年度の売上高は 2,452 百万ポンド、純利益は 332 百万ポンド。
(IAS 第 39 号が適用される特別損益、及びその他特別損益を除く)

当社発電事業ポートフォリオ (統合前 3,345MW* : 統合後 3,603MW*)

*建設中 618MW を含む

